

第1号様式（第2条、第17条関係） （表）

出水市奨学金貸与申込書

①本人	氏名	ツガナ		生年月日	年 月 日（ 歳）			
	現住所 (携帯電話)	〒		学校名	学科名	学	年	
				卒業年月	年 月 ※（卒業・卒業見込）			
	進学希望校	第一希望	学校名 学部（学科）名	※国公立・私立	正規の 修業期間	年 月から 年 月まで (年間)		
第二希望		学校名 学部（学科）名	※国公立・私立	年 月から 年 月まで (年間)				
②保護者	氏名	ツガナ		続柄	年 月 日 (歳)			
	現住所	〒		在住年数	連絡先	(携帯電話) (固定電話)		
③希望する奨学金		修学資金：月額 円			入学一時金： 円			
④奨学援護の状況		1 他の奨学金制度・減免制度への申請等の有無 ※（有・無） ※（日本学生支援機構奨学金・鹿児島県育英財団奨学金・授業料減免）を ※（申請中・申請予定・受給中） 2 奨学金の貸与、その他の援助のいずれの援護も受けていない。 3 その他（ ）						
⑤家族の状況（同一生計の家庭状況） ・同一生計で別居者がいる場合は番号を○で囲んでください。								
	続柄	氏名	年齢	職業 (勤務先)	在学学校 ※設置別 学 校 名 学年			※通学方法
1	父				—	—	—	—
2	母				—	—	—	—
3	本人				国・公・私			自宅・自宅外
4					国・公・私			自宅・自宅外
5					国・公・私			自宅・自宅外
6					国・公・私			自宅・自宅外
7					国・公・私			自宅・自宅外

注1 「全」は全日制、「定」は定時制、「通」は通信制の略
 2 年齢及び在住年数は、提出日現在とする。

(裏)

⑥ 家族の生活状況及び奨学金を必要とする理由 (保護者記入欄)			
⑦ 本人の学歴	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
	年	月	日
⑧ 特別控除等の申告欄	障害のある人のいる世帯 (1～3級)		障害等級【 種 級】 (障害者手帳等の写しを添付) 知的障害【 種 級】 (療育手帳等の写しを添付)
	現在長期療養者のいる世帯		病 名【 】 ・医師等の診断書 (原本) 療養期間【 】 ・長期療養による年間支出 療養場所【 】 額及び領収書 (写) 添付 療養に要する年間支出額【 万円】
			【病状】
	主たる家計支持者が別居している世帯 (単身赴任等)		別居の理由
	震災、風水害、火災その他の災害又は盗難等の被害を受けた世帯		被害の種類【 】 ・り災証明書の写し 被害発生時期【 】 ・被害額証明書類添付 被害内容【 】
⑨特記事項			
<p>出水市奨学生として採用の上、奨学金を貸与くださるよう申し込みます。 なお、奨学金事務に関して、私の世帯の課税資料等を閲覧することに別紙のとおり同意します。</p> <p>年 月 日</p> <p style="text-align: right;">本 人 印</p> <p style="text-align: right;">保護者 印</p> <p>(宛先) 出水市教育委員会</p>			

記 載 上 の 注 意 事 項

- 1 「進学希望校」は、国立、公立、私立を明確にし、部、科等まで記入すること。
- 2 ア 「保護者」は、父、母又はこれに代わる法定代理人 (当該対象者が成年に達しているとき、成年に達する前に法定代理人であった者) とすること。
イ 「職業」は、官公吏や会社員と記さず、何会社等の職場名まで記入すること。
- 3 「希望する奨学金」に貸与を受けたい金額を記入すること。
- 4 「奨学援護の状況」は、該当番号を○で囲み、必要事項を記入すること。
- 5 「家族の状況」は、生計を一にする家族であれば、別居している者も記入すること。
- 6 「本人の学歴」は、中学校又は義務教育学校卒業から記入すること。
- 7 「障害のある人のいる世帯」における特別控除は、1級から3級までの該当者がいる世帯が対象。
- 8 「特記事項」は、申込時において、家計支持者が無職無収入の場合は、その理由及び期間等をここに記入した上で、「離職証明書」又は「無職無収入証明書」等を添付すること。